

ボランティア募集中

毎月 第2火曜  
13時30分から

荒天日は  
第3火曜日に延期

庭や部屋のお掃除  
庭木の手入れ  
障子や襖の補修  
などなど

魅力発信事業の  
企画・運営

イベントの実施  
広報誌の発行  
SNSの発信  
などなど

地元で愛される  
整備の検討と  
市への提案

# 旧笹野家住宅



旧笹野家住宅を  
考える会

## 国登録有形文化財(建造物)旧笹野家住宅主屋・長屋門

本会は相模原市教育委員会の「ワークショップ」を契機に生まれました。敷地内にある文化遺産の保存と活用を図る事業を行うことにより、まちづくりに寄与することを目的としています。どなたでも入会できますのでお問い合わせの上ご参加ください。

笹野家は江戸時代に名主を務め、明治期には村政や教育振興に努めています。

活動に興味ある方・参加希望の方 入会希望の方は、大貫英明までご連絡ください 080-5042-9805

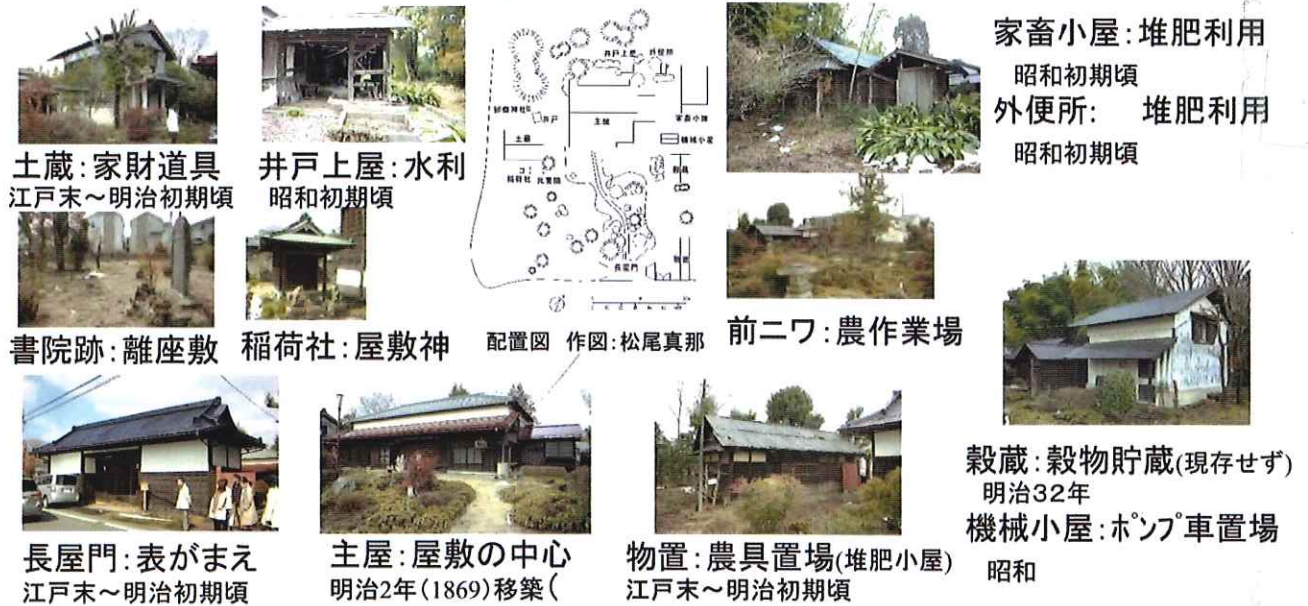
## 旧笹野家の魅力

1868(明治2)年正月、主屋を火災で失った旧笹野家は同月25日、津久井稻生の家を購入・解体し運搬して翌年2月に竣工させた。旧笹野家はその間の詳細な記録を残すだけでなくその家屋を現存させ、屋敷地ともども付属施設すべてを相模原市に寄贈した。

下の図は、2019年の「秋祭り」の横浜国立大学都市科学部大野敏先生の講演資料を転載したものである。

《旧笹野家の屋敷の特徴》

かつての名主層の暮らしをつたえる多様な建築がよく残っている。



**土蔵: 家財道具**  
江戸末～明治初期頃

**井戸上屋: 水利**  
昭和初期頃

**家畜小屋: 堆肥利用**  
昭和初期頃

**外便所: 堆肥利用**  
昭和初期頃

**書院跡: 離座敷**

**稲荷社: 屋敷神**

配置図 作図: 松尾真那

**前二ワ: 農作業場**

**穀蔵: 穀物貯蔵(現存せず)**  
明治32年

**機械小屋: ホンソ車置場**  
昭和

**長屋門: 表がまえ**  
江戸末～明治初期頃

**主屋: 屋敷の中心**  
明治2年(1869)移築(

**物置: 農具置場(堆肥小屋)**  
江戸末～明治初期頃

《旧笹野家の主屋の平面図》

